

ユーザーマニュアル Rider 860



使用の手引き4
各ボタンの機能4
デバイスの強制終了4
スワイプでの操作4
アクセサリー5
アイコンの説明5
ステップ1:充電する6
ステップ 2:電源を入れる6
ステップ 3:初期設定6
ステップ 4:GPS信号の受信7
ステップ 5:Rider 860を使って自転 車に乗る7
ステップ6:記録を共有する7
ファームウェアの更新11
コース12
ルート案内12
ワークアウト15
ナビゲーション
ナビゲーション
マップのダウンロード18
層歴 19
設定 20
GPS システム20
グリッド設定21
一般
自転車のブロフィール設定
無線ローカルエリアネットワーク (WLAN)29
高度

地図上の表示	30
地図の設定	31
ナビゲーション	31
言語	32
仕様情報	32
プロフィール	. 33
Bryton Activeアプリの	
詳細設定	. 34
通知	34
付録	. 35
仕様	35
電池に関する情報	36
Rider 860を取り付ける	38
スピードセンサー/ケイデンス/ デュアルセンサ ーを取り付ける (オプション)	39
スマートハートレートセンサーを 取り付ける (オプション)	: 40
ホイールサイズと周長	41
Rider 860の基本的なお手入れ	42
データフィールド	43



トレーニングプログラムを開始または変更する前に、必ず医師に相談してください。パッケージ内の保証および安全情報ガイドの詳細情報をお読みください。

ビデオチュートリアル

デバイスおよび Bryton アプリの段階的なデモンストレーションについては、下の QR コードを スキャンして、Bryton ビデオチュートリアルを確認してください。



http://www.youtube.com/c/BrytonActive

使用の手引き

本セクションでは、Rider 860を使用する前の基本的な準備について説明します。

各ボタンの機能



1 電源(())

- ボタンを長押しすると、電源がオン/オ うされます。
- ・ボタンを押すと、画面がロック/ロック 解除されます。
- 2 記録 (● □) このボタンを押すと、記録を開始しま す。
 - ・記録中にこのボタンを押すと、記録を 一時停止します。

3 ラップ (LAP)

 記録中にこのボタンを押すと、ラップ を記録します。

デバイスの強制終了(シャットダウン) (0)を8秒間長押しすると、デバイスを強制終了(シャットダウン)します。

最高速度

最大高度

時間

Ш

スワイプでの操作



- ・
 ・
 画面の上から下にスワイプす
 ると、クイック設定が開きま す。
- メーター画面で左右にスワイ プすると、その他のデータペ ージを表示します。
- ・メーター画面でグリッド(表) 示項目)を長押しすると、表 示項目を編集できます。
- ・
 ✓を選んで選択を確定しま す。
- ★を選んで選択をキャンセル します。
- ・

 ・
 を選んで、前ページに戻り

 ます。

アクセサリー

Rider 860には、次の付属品が同梱されています。

USB ケーブル
 バイクマウント
 アルミアウトフロン
 脱落防止ストラップ
 トマウント

次の製品は別売り(オプション)です。

 スマートハートレー
 スマートスピード
 スマートケイデンス
 スマートデュアルセ
 センサー
 センサー
 センサー
 シサー(速度、ケイ デンス)

アイコンの説明

アイコン	説明	
GPS信号の状態		
8 X	GPS オフ	
× X	信号なし (未受信)	
×I	信号が弱い	
×1	信号が強い	
無線LANの状態		
\bigcirc	WLAN オフ	
\bigcirc	信号なし	
(((-	信号が弱い	
Ŕ	信号が強い	
バッテリー残量		
	残量 高	
	残量 低	
5	充電中	
記録		
0	記録中	
0	一時停止	
0	停止	

アイコン	説明
ナビゲーション	
\$	カテゴリー
ß	ルートの保存
<u> </u>	ルートの詳細
٩	履歴
Ð	座標
æ	ナビゲーション
*	お気に入り
I	高度
8	デバイス表示
Ð	ズームイン
•	ズームアウト
Ø	現在位置の検索
	お気に入りに 追加
Q	POI の検索
	ピンの追加
	ヘディングアッ プ(画面の上が 進行方向)
	ノースアップ (画面の上が北)

アイコン	説明
センサ	ーのペアリング
•	心拍数センサー 有効
\mathcal{P}	スピードセンサ 一有効
Ś	ケイデンスセン サー有効
DIS	DI2 有効
Ð	電動変速有効

ステップ1:充電する

Rider 860 を PC に接続して、バッテリーを少なくとも 4 時間充電してください。完全に 充電されたら、デバイスのプラグを抜きます。

- ・バッテリー残量が著しく低下した場合、バッテリーアイコン
 が点滅します。充分に 充電されるまで、デバイスを接続してください。
- ・ バッテリーを充電するのに適した温度は 0℃ ~ 40℃ です。この気温範囲を超えると、 充電は 停止し、デバイスはバッテリーから電力を放電します。



ステップ2:電源を入れる

● を押すと、デバイスの電源が入ります。

ステップ3:初期設定

初めてRider860の電源を入れたら、画面の指示に従い、設定を完了してください。

- 1. 表示言語を選択します。
- 2. 測定単位を選択します。
- 3. QRコードを使ってBryton Activeアプリをダウンロードしてください。
- 4. 無線LANについての説明をお読みになり、次のページをタップしてください。

LAUGUAGE	← 単位	← ACTIVE APP	← WLAN
Dansk	КМ,КС	具液温	デバイスを無線LANに接続して地図のダ ウンロード、ルートの作成、走行記録の アップロードなどが行えます。
Drutsch	MI,LB		地図をダウンロードするには、「ナビ」> 「ダウンロード」に進み、お好みの地域 の地図をダウンロードし、デバイスに保 存して下さい。
English		Bryton Active App	作成したルートのダウンロードや、走行 記録のアップロードを行うには、「プロ フィール」からログインして下さい。
Español		los Android	作成したルートをダウンロードするには 、「コース」>「ルート案内」に進み、「 マイルート」または「クラウドからイン ポート」でお好みのルートをお選び下さ い。
Français		Apple Store Google Play 次のページ	デバイスを無線LANに接続して、走行記 録を自動的にアップロードすることもで きます。 次のページ

ステップ4:GPS 信号の受信

Rider 860 は、電源が入ると自動的にGPS信号を検索します。初めて使用する場合、信号を 受信するまで数分かかることがあります。

GPS信号を受信すると、GPS 信号アイコン (*****/*****) が表示されます。

・ GPS 信号が受信できない場合、 ╃₩ アイコンが画面に表示されます。

GPS の受信に影響する場合があるため、遮る物がある下記のような環境は避けてください。



ステップ 5: Rider 860 を使って自転車に乗る

- ・サイクリングモード:メーター画面では自転車の動きを感知して、自動的に計測を開 始、停止します。
- ・記録モート:メーター画面で、●II を押して記録を開始し、●II をもう一度押すと一時停止します。

ステップ6:記録を共有する

アクティビティを active.brytonsport.com で共有する

- 1. 1. PCでactive.brytonsport.com にサインアック/ロクイン
 - a. <u>https://active.brytonsport.com</u> にアクセスします。
 - b. 新しいアカウントを登録(サインアップ)するか、作成済みのアカウントを使用して ログインします。
- Rider860の電源を入れ、付属のUSBケーブルを使用してコンピューターに接続します。[Bryton] > [Rider 860] > [Download] > [History] フォルダ内の.fit ファイルが記録データとなります。

注:PCへの接続

Rider860はAndroidデバイスのため、WindowsとMacで接続の方法が異なります。接続する前に必ずRider860の電源をオンにしてください。

Windowsの場合

- 1. Rider860の電源をオンにします。
- 2. 付属のUSBケーブルを使用してRider860をPCに接続します。
- 3. "コンピューター"内の"Bryton"ディスクを開いてください。

Mac PCの場合

- 1. Android File TransferアプリをPCにインストールしてください。 https://www.android.com/filetransfer
- 2. Rider860の電源をオンにします。
- 3. 付属のUSBケーブルを使用してRider860をPCに接続します。

4. Brytonディスクのページが自動的に開きます。

3. 記録の共有

- a. 画面右上隅の「+」をクリックします。
- b. FIT、BDX、GPXファイルをドロップするか、「ファイルを選択」をクリックしてアク ティビティをアップロードします。
- c. アップロードしたアクティビティを確認するには、「アクティビティ」をクリックします。

アクティビティを Strava.com で共有する

1. Strava.com にサインアップ/ログインします

- a. <u>https://www.strava.com</u> にアクセスします
- b. 新しいアカウントを登録、または現在使用しているアカウントを使ってログインします。

2. PCへの接続

Rider 860 の電源を入れ、USB ケーブルを使用してコンピュータに接続します。

3. 記録の共有

- a. Strava のページの右上隅のにある「+」をクリックして、次に「ファイル」をクリッ クします。
- b. 「ファイルを選択」をクリックし、Bryton デバイスから FIT ファイルを選択します。
- c. アクティビティに関する情報を入力し、次に「保存&見る」をクリックします。

Bryton Active アプリにアクティビティを自動同期する

Bluetoothまたは無線LAN に接続すると、Rider860は記録済みのアクティビティをアップロードします。Bluetoothを経由して、デバイスからデータを同期するには、データを初めて同期する前に、デバイスと Bryton Active アプリをペアリングする必要があります。

Bluetooth 経由で同期する



注: 既に brytonactive.com アカウントをお持ちの場合は、同じアカウントを使用して Bryton Active App にログインしてください(またその逆も可能です)。Bryton Active App は Brytonactive.com と同期します。

各デバイスには独自の UUID が割り当てら れています。デバイスの背面に記載されてい ます。

無線LAN 経由で同期する



ファームウェアの更新

Bryton では性能を改善および安定化するために、新機能を追加したりバグを修正する新し いファームウェアを不定期にリリースしています。 新しいファームウェアが利用可能になったら、更新を行って下さい。 ファームウェア更新は、ダウンロードとインストールに時間がかかる場合があります。 ファームウェアの更新中は、デバイスの電源を切らないでください。

ホーム画面で、[設定] を選択します。
 [アップデート] を選択します。
 [バージョンを確認] をタップします。
 [ダウンロード]をタップします。
 ダウンロードが完了したら、
 [アップデート]をタップします。
 デバイスが再起動しますので、
 ファームウェアの更新が完了するまでお待ちください。



コース

[コース]には2つの機能があります。

ルート案内では、デバイス上やBryton Active アプリで作成したルートに沿った案内を行い ます。ワークアウトでは、デバイス上やBryton Active アプリで作成したワークアウトプラ ンを用いてトレーニングを行うことが出来ます。

ルート案内 ルートの作成





注意:Rider860のマップ機能は、位置情報の精度を 高めるため常にGPS信号を受信または検索していま す。そのため、屋外などでGPS信号を受信した状態で ルートを作成する場合、作成するルートの始点は現 在地が自動的に設定されます。任意の地点をルート の始点にする場合は、室内などGPS信号が届かない 場所でルート作成を行うか、Bryton Activeアプリ上で ルートを作成してください。

- 1. ホーム画面で、[コース]を選択します。
- 2. [ルート案内] > [作成する] を選択します。

ポイントの選択

- 1. オプションを選択します。
 - ・手動でポイントを追加する場合は、 図を選 択し、場所を決定します。
 - ポイントを検索する場合は、画面上部の[こ こで検索]から行います。
 - 🔇を押して、ピンの位置を確定します。

その他のポイント選択方法

1. 画面左上の **三**をタップすると、その他の選択 方法が表示されます。

- ・・・
 ・・
 ・・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・
 ・<
- ・
 まお気に入りから選択できます。
- ・OIのカテゴリから選択できます。
- ●座標を入力して◎で確定します。
- 2. 🕢 を押して、ピンの位置を確定します。

ポイントをお気に入りに保存する

☆を選択して、任意のポイントをお気に入りに保
存します。

ポイントの追加/削除/編集

・ポイントを削除する場合は、画面右下の ≡ から [経由地を削除] を選択します。

・ 順序の変更・お気に入りへの追加・削除を行う場合は、画面右下の から [経由地を編集] を選択します。

作成したルートの確認・保存

 ▶を選択して、最短ルート/走りやすいルート を選択すると、ルートが表示されます。
 ※[走りやすいルート]を選択すると、起伏が少な いルートが設定されます。
 ②を選択して名前を編集し、✓を選択すると、マ イルートに保存されます。

- ・高度の詳細を表示する場合は、▲【を選択します。
- コースの詳細を表示する場合は、 2.2を選 択します。
- ノースアップ(画面の上が北)にする場合は()を選択し、ヘディングアップ(画面の上が進行方向)にする場合は()を選択します。
- マップ/高度チャートをズームインする場合は、●を選択します。
- マップ/高度チャートをズームアウトする 場合は、●を選択します。
- 現在の位置を表示する場合は、
 のを選択します。

クラウドから追加する



注意:

- ・ クラウドからルートをダウンロードする前に、[設定] > [無線LAN] から、無線ネット ワーク接続を設定してください。
- クラウドには基本的にBryton Active アプリの[マイルート]と同じルート一覧が表示されますが、デバイスにダウンロードするとそのルートはクラウドから削除されます。 なおRider860の[マイルート]はRider860上でのみ使用するもので、Bryton Active appの[マイルート]とは同期しませんのでご注意ください。

マイルート・ルート案内の開始



- 1. ホーム画面で、[コース]を選択します。
- 2. [ルート案内] > [マイルート] を選択します。 ルート案内の開始

1.必要な場合は **主**を選択して、データのアップ ロード元を選択します。データを削除する場合 は、左にスワイプして 回を選択します。

2.ルート案内に使用するデータを選択し、ルートを確認します。

- ・ 高度の詳細を表示する場合は、▲ 「を選 択します。
- ・コースの詳細を表示する場合は、◎ ◎を 選択します。
- スタート地点とゴール地点を反転する 場合は、
 場合は、
 のを選択します。
- ▶を選択して、[ルート案内を開始]を選択し ます。[ここからルート終点まで案内する][始 点経由でルートの全行程を案内する]のどちら かを選択してください。
- 4. ▶を選択して、ルート案内を開始します。曲がり角までの距離等が表示される案内画面に移行します。地図をタップすることで、マップ画面に移行できます。
 - ノースアップ(画面の上が北)にする 場合は(象を選択し、ヘディングアップ (画面の上が進行方向)にする場合は (あを選択します。)
 - マップ/高度チャートをズームインする
 場合は、●を選択します。
 - マップ/高度チャートをズームアウトする場合は、●を選択します。
 - 現在の位置を表示する場合は、
 ●を選択します。
 - ・案内画面に戻る場合は
 を選択します。

5. 目的地に近づくと案内を終了します。途中で 終了する場合は、マップ画面から ● を選択し、 ✓で確定してください。

案内画面に移行しますので、地図をタップして マップ画面に移行してください。 & から[ルー ト案内]を選択すると、マイルート画面へ戻りま

ナビゲーションの使用

ルート案内中に P.16のナビゲーションに移行し たい場合、マップ画面から <u>ぬ</u> > [ナビゲーショ ン] を選択して移動します。

注意:

・ルート案内を開始しても記録は開始されません。 **■**■ ボタンを押して記録を開始して ください。 **ワークアウト** ワークアウトの作成



1. ホーム画面で、[コース]を選択します。

2. **[ワークアウト]** > **[ワークアウトを作成]** を 選択します。

ワークアウトの設定

- 1. ステップごとに下記の項目を設定します。
 - ・**種類を選択**(ウォームアップ/アクティビ ティ/リカバリー/クールダウン)。
 - ·持続時間(距離/時間)。
 - 目標 (FTP/MAP/MHR/LTHR/速度/ケイデンス)。
- 2. [OK] を選択して確認します。
- 3. [**追加**] を選択すると、ステップの追加を続 行します。
- ワークアウトの編集
- 1. 編集したいステップをタップします。
 - ・順序を変更する場合は、
 へ
 を選択します。
 - ・ステップの内容を変更する場合は、
 ♪を 選択します。
 - ステップを削除する場合は、
 ・ ステップを削除する場合は、
 ・ ます。
- ワークアウトの保存
- [保存]を選択して名前を編集し、✓を選択して保存します。

マイワークアウト



- 1. ホーム画面で、[コース]を選択します。
- 2. **[ワークアウト]** > **[マイワークアウト]** を選 択します。
- 3. 保存したすべてのワークアウトが表示され ます。
- ワークアウトの開始
- 1. 開始するワークアウトを選択してくださ い。
- 2. [スタート] を選択して、ワークアウトを開 始します。
- ワークアウトの停止
- 1. ワークアウトを停止する場合は、 **・** Ⅱを押し ます。
 - [削除する] を選択して、記録を削除し ます。
 - [保存] を選択して、記録を保存します。
- ワークアウトの削除
- 1. ワークアウトを削除する場合は、左にスワ イプして、面を選択して削除します。

ナビゲーション

ナビゲーション機能を使用すると、Rider860が現在位置から目的地までナビゲートします。 ※ルート案内 (P.12) は作成したルートに沿って案内を行いますが、ナビゲーションではカー ナビのようにデバイスが目的地・経由地から案内ルートの作成を独自に行います。 ルートを外れた場合のリルート機能も備えています。

ナビゲーション





- 1. GPS信号の受信を確認してください。
- 2. ホーム画面で、[ナビ]を選択します。
- 3. [**ナビゲーション**] を選択します。

ポイントの選択

- 1. オプションを選択します
 - ・手動でポイントを追加する場合は、 ②を選 択し、場所を決定します。
 - ポイントを検索する場合は、画面上部の[こ こで検索]から行います。
- 2. 🐼を押して、ピンの位置を確定します。

その他のポイント選択方法

1. 画面左上の **三**をタップすると、その他の選択 方法が表示されます。

- ・
 じ過去の履歴から選択できます。
- ・
 ★お気に入りから選択できます。
- ・・POIのカテゴリから選択できます。
- ●座標を入力して
 ◎で確定します。

ポイントをお気に入りに保存する

ポイントの追加/削除/編集

最初に選択したポイントがゴール地点として設定 されます。

ポイントを追加する場合は、画面右下の **Ξ** を選択し、[経由地を有効にする] を選択します。 次に選択するポイントが新たなゴール地点として

設定されます。

- ・ポイントを削除する場合は、画面右下の ≡ から [経由地を削除] を選択します。
- ・ 順序の変更・お気に入りへの追加・削除を 行う場合は、画面右下の ≡から [経由地を 編集]を選択します。

ルートの確認

1. ▶を選択して、最短ルート/走りやすいルート を選択すると、ルートが表示されます。

※[走りやすいルート]を選択すると、起伏が少な いルートが設定されます。

- ・高度の詳細を表示する場合は、▲【を選択します。
- ノースアップ(画面の上が北)にする 場合は()を選択し、ヘディングアップ (画面の上が進行方向)にする場合は ()を選択します。

16 ナビゲーション



- マップ/高度チャートをズームインする場合
 は、●を選択します。
- マップ/高度チャートをズームアウトする場合は、●を選択します。
- 現在の位置を表示する場合は、
 を選択します

ナビゲーションの開始

 ルートを確認したら、▶を選択して、ナ ビゲーションを開始します。曲がり角までの 距離等が表示される案内画面に移行します。
 左にスワイプすると、メーターページで 走行データを見ることができます。また地図 をタップすることで、マップ画面に移行でき ます。

スタート地点へのナビゲーション

1. ナビゲーション中にスタート地点へ戻る 場合、マップ画面から<u>み</u> > [**スタート地点 へ戻る**] を選択します。

- 2. 来た道をそのまま戻る場合は[**同じルート**] を、新規にナビゲーションを行う場合は [**ナ** ビゲーション]を選択します。
- 3. ▶を選択して、ナビゲーションを開始し ます。
- リナビゲーション(ナビゲーションの再設 定)

1. ナビゲーション中に新たに目的地を設定 する場合、マップ画面から <u>ス</u> > [**ナビゲー ション**] を選択します。

- 2. P.16と同様の手順で、再設定したい目的 地・経由地にピンを配置します。
- 3. ▶を選択して、ナビゲーションを開始し ます。

ナビゲーションの停止

目的地に近づくと案内を終了します。途中で 終了する場合は、マップ画面から ●を選択 し、**√**で確定してください。

案内画面に移行しますので、地図をタップしてマップ画面に移行してください。 A から [ナビゲーション]を選択すると初期画面に戻

ルート案内の使用

ナビゲーション中に P.12のルート案内に移行 したい場合、マップ画面から<u>ス</u>>[**ルート案** 内]を選択するとルート案内のマイルートへ移 動します。

注意:

・ナビゲーションを開始しても記録は開始されません。●■ ボタンを押して記録を開始してください。

17 ナビゲーション

マップのダウンロード



- 1. ホーム画面で、[ナビ]を選択します。
- 2. [マップダウンロード]を選択します。
- 3. [全て]を選択し、ダウンロードする地域 および希望のマップを選択します。
- 4. [保存済み] を選択すると、ダウンロード したマップが表示されます。
- 5. [更新可能] を選択すると、ダウンロード したマップの新しいバージョンがあるか どうかを確認します。

注意:マップをダウンロードする前に、[設定] > [無線LAN] から、無線ネットワーク接 続を設定してください。



ライドの後で記録を確認したり、不要なデータを削除してデバイスの空き容量を確保する ことができます。

計測 /トレーニング記録を見る



- 1. ホーム画面で、[**履歴**]を選択します。
- 2. リストからアクティビティ履歴を選択し ます。
- 各データをタップして、アクティビティ のサマリーを表示します。

記録の削除



- 1. ホーム画面で、[履歴]を選択します。
- 2.削除するアクティビティを選択します。
- 3. 左にスワイプしてオプションを表示し、 □ を選択します。



設定機能により、トレーニング設定、GPS システム、一般設定、センサー設定、高度、自転車 およびユーザープロフィールをカスタマイズすることができます。また Bryton Active アプリ からも、GPSシステム、高度などをカスタマイズできます。

GPS システム

Rider 860 は GPS、GLONASS(ロシア)、BDS(中国)、QZSS(みちびき日本) 、Galileo(ヨーロッパ) を含むすべての GNSS(全地球衛星測位システム)をサポートし ています。お住まいの地域に合わせて適切な GPS モードを選択することで、精度を高める ことができます。





- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [GPS システム] を選択します。

GPS システムを有効にする

- 1. GPS システムを有効にします。
- 2. 希望の GPS モードを選択します。
 - GPS+Beidou BeiDou はアジア太平洋地域でサービ スを提供します。日本で使用する場合 は、この組み合わせを選択してくださ い。
 - GPS+Glonass Glonass は全地球をカバーする第2の測 位システムで、GPSと同等の精度を持 ちます。アジア太平洋地域以外で使用 する場合は、この組み合わせを選択し てください。
 - GPS+GAL+QZ: GPS+Galileo+QZSS 上記の2 つよりも消費電力が少なく、 通常の使用には十分な精度を備えてい ます。
 - ・省電力 良好なGPS信号受信環境で使用すると バッテリー寿命が長くなりますが、精 度は低くなります。
- GPS システムを無効にする
- GPS信号が利用できないとき、または GPS 情報が必要ない場合(室内使用な ど)、GPS を無効にして、電力を節約し ます。

グリッド設定

ライド情報、ラップ、マップや高度などメーター画面の表示設定をカスタマイズできま す。各グリッドの項目は、グリッドを長押しして変更することも可能です。



- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [**グリッド設定**] を選択します。
- 3. ページを選択し、有効にします。
- 4. ページをタップして変更します。
- 5. 下のバーで表示項目数を選択します。
- 6. 表示項目を長押しして、変更します。
- 7. [OK] を選択して確定します。

一般

デバイスの各種システム設定をカスタマイズできます。

バックライト



- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2.[一般]>[バックライト]を選択します。
- 3. 希望の設定を選択します。
- 4. ✓を選択して確認します。

スタートリマインダー

デバイスが自転車の動きを検出すると、記録するかどうかを尋ねるリマインダーがポップ アップ表示されます。スタートリマインダーの頻度も設定できます。



- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [**全般] > [スタートリマインダー]** を選択 します。
- 3. 希望の設定を選択します。
- 4. ✔を選択して確定します。

オートラップ

オートラップ機能により、特定の距離または特定の場所を走行した後、自動的にラップを 記録することができます。



- 1. ホーム画面で、[**設定**] を選択します。
- 2. [一般] > [オートラップ] を選択します。
- 3. 希望の設定を選択します。
- 4. ✔を選択して確定します。

注意:[場所]を選択する場合、GPS信号を受信できる環境で設定を行ってください。

アラート

アラート機能により、デバイスは次の場合にアラートメッセージを表示します:

- ・走行時間が設定された時間に達した場合。
- ・走行距離が設定された距離に達した場合。
- ・走行中あらかじめ設定した速度を超えた、もしくは下回った場合。
- ・心拍数があらかじめ設定された心拍数を超えた、もしくは下回った場合。
- クランクのケイデンスがあらかじめ設定した回転数を超えた、もしくは下回った場合。



- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [一般] > [アラート] を選択します。
- 3. [時間]、[速度]、[心拍数] または [ケイデンス] を選択します。
- 4. ✔を選択して確定します。
- 5. 任意の数値を入力し、範囲を設定しま す。
- 6. ✓を選択して確定します。

夏時間

お使いの場所や時期に応じて、夏時間の設定を行います。



- 1. ホーム画面で、**[設定]** を選択します。
- 2. [一般] > [夏時間] を選択します。
- 3. 任意の時差を設定します。
- 4. ✓を選択して確定します。

日付表示

日付の表示設定を行います。

← 日付表示
YY/MM/DD
MM/DD/YY
DD/MM/YY

1. ホーム画面で、[設定] を選択します。 2. [一般] > [日付表示] を選択します。 3. 任意の表示順を選択します。(YY: 年、MM:月、DD:日)

データ記録

データ記録機能により、積算距離計(ODO)の設定や、より正確なデータを得るため、デ ータ記録を1秒間隔にすることができます。



- 1. ホーム画面で、**[設定]** を選択します。
- 2. [一般] > [データ記録] を選択します。
- ODO設定
- 1. [**0D0 設定**] を選択します。
- 2. [記録データのみ] または [全データ] を選 択し、✓を選択して、確定します。
- 記録中
- 1. [**記録中**] を選択します。
- 2. [4 秒ごと] または [1 秒ごと] を選択して、 ✓を選択し、確定します。

注意:

・[**全データ**]は、積算距離計が、すべての走行の積算距離を表示することを意味します。

[記録データのみ]は、記録された走行の積算距離のみを表示します。

・ ODO をリセットする場合は、29 ページの 「ODO を表示/リセットする」を参照して ください。

オートスクロール

この機能を有効にすると、デバイスは設定した間隔で自動的にページを切り替えます。



- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [**一般] > [オートスクロール]** を有効にし ます。
- 3. [**スクロール間隔**]を選択し、希望の設定 を選択します。
- 5. 🗸 を選択して確定します。

操作音

操作音のオン・オフを切り替えることができます。



- 1. ホーム画面で、[設定] を選択します。
- 2.[一般]>[操作音]を選択します。
- 3. **操作音**を有効または無効にして、キーを 押すときの設定を変更します。

通知音

アラートおよび通知音をオンまたはオフにできます。



- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [一般] > [通知音] を選択します。
- 3. 通知音を有効または無効にして、アラートおよび通知の設定を変更します。

オートポーズ

信号機、横断歩道など、ルート沿いに多くの障害物がある場合、これらは実際に記録されるデータに影響を与える可能性があります。

この機能を有効にすると、移動を停止すると時間と距離の計測を自動的に一時停止し、走 行を再開すると計測も自動的に再開するので、データの精度を高めることができます。



- 1. ホーム画面で、**[設定]** を選択します。
- 2. [一般] > [オートポーズ] を選択します。
- 3. オートポーズを有効または無効にします。

上書き保存

この機能を有効にすると、メモリー容量がいっぱいになると、デバイスは自動的に古い記 録に上書きします。



- 1. ホーム画面で、[画面]を選択します。
- 2.[一般]>[上書き保存]を選択します。
- 3. 上書き保存を有効または無効にします。

メモリー デバイスのストレージの状態を表示します。



ホーム画面で、[設定]を選択します。
 [一般]>[メモリー]から、デバイスの現在の空き容量(記録可能時間)を確認できます。

データのリセット

デバイスを工場出荷時設定に復元できます。ファームウェアは維持されますが、記録データ や各種設定は全て初期化されます。



- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- [一般] > [データのリセット] を選択します。
- 3. 「**工場出荷時リセット」**というメッセージ がポップアップ表示されます。
- 4. ✔を選択して確定します。

自転車のプロフィール設定

デバイスには自転車を2台まで登録できます。それぞれのプロフィールを設定します。

← 目転	車
🗸 自転車 1	>
● 自転車 2	
ODO	6500 km
← 自転	車1
← 自転 速度信号源	車1 >
 ← 自転 使信号源 車重 	車1 > Zka
 ← 自転 ◆ 車重 	車 1
 ← 自転 ◆ 速度信号源 車重 ホイール 	車 1 7 kg 2026 mm
 ← 自転 ★ しま ★ しま	車 1 7 kg 2026 mm 〉

- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. **[自転車]** を選択します。

バイクの有効化

- 1. 有効にする [自転車 1] または [自転車 2] を選 択します。
- プロフィールの編集
- 1. プロフィールを編集する [自転車 1] または [自転車 2] を選択します。
 - ・速度信号源:速度信号源の優先度を設定します。
 - ・車重:バイクの重量を設定します。
 - ホイール:バイクのタイヤサイズを設定します。
- 自転車の概要を表示する
- 1. 自転車の走行距離計の詳細を表示する場合 は、[概要]を選択します。各項目を選択する と、任意の数値に変更できます。
- センサーをペアリングする
- 1. [センサー]>[センサーを追加]を選択して、ペア リングを設定します。
- [心拍数]、[速度]、[ケイデンス]、[速度/CAD]、[パワー]、[Di2]、[電動変速] から、ペアリングし たいセンサーを選択します。
- センサーをペアリングする際は、センサーが起動している状態で行って下さい。 ハートレートセンサーは胸に装着した状態で、スピードセンサーはハブに取り付けて回転させた状態で、ケイデンスセンサーはクランクに取り付けて回転させた状態でペアリングを行って下さい。 Di2をデバイスにペアリングする際は、Di2ワ
 - イヤレスユニットが取り付けられていることを 確認し、シフトレバーを押してDi2 を起動させ てください。E-tap または EPS をペアリングす る場合も、同様にシフトレバーを数回押して起 動させてください。 28 設定



4. ペアリングするセンサーを選択します。 5. ペアリング設定を保存する場合は、√を選 択します。

センサーをオフにする/削除する

1. プロフィールを編集する [**自転車 1**] また は[**自転車 2**] を選択します。

- 2. **[センサー]**から、設定を変更するセンサ ーを選択します。
- 3. センサーをオフにする場合は、[状態]を オフに切り替えます。センサーを削除す る場合は、[削除する]を選択します。

0D0 を表示/リセットする

1.[**自転車 1] [自転車 2]**の下の [ODO] に、2 台の累積走行距離の合計が表示されます。

2. 値をタップすると、ODO を任意の距離に 修正できます。

無線ローカルエリアネットワーク (WLAN)

Rider 860 は無線LAN 機能を搭載しています。

ネットワークまたはホットスポットへの接続が正常に確立されると、次に検出した時、デ バイスは自動的に同じネットワークまたはホットスポットに接続します。複数の登録が可 能です。



ネットワークの設定

- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [無線LAN] を選択します。
- 3. [WLAN]をオンにします。
- 4. 接続するネットワークを選択します。
- 5. パスワードを入力し、 ✓を選択します。
- デバイスがネットワークに正常に接続されると、
- ネットワークの削除
- 1. 削除したいネットワークの **i** をタップ します。
- 2. 「**削除する?」**というメッセージがポッ プアップ表示されます。。
- 3. 削除する場合は、 ✓ を選択します。



Rider 860 はインターネットに接続して高度情報を提供し、直接補正します。手動での高度 変更も可能です。



高度の補正

- 1. ホームページで、[設定]を選択します。
- 2. **[高度]** を選択します。
- 3. 値をタップします。
- 4. 値を入力します。
- 5. [補正]を選択して完了します。

注意:現在地の高度が変更されると、メーターに表示される高度が変更されます。

地図上の表示

Rider 860 では、マップに追加する情報を選択できます。



- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. **[地図上の表示]** を選択します。

お気に入り

1. お気に入りのポイントの表示オン/オフを 切り替えます。

交通機関

- 1. [交通機関]を選択します。
- 2. [駅や停留所]、[バス、シャトルバス路線] 、[鉄道路線]、[地下鉄路線]を選択し、その

情報を有効にできます。

等高線

- 1. 等高線のオン/オフを切り替えます。
- 陰影起伏レイヤー
- 1. 陰影起伏レイヤーのオン/オフを切り替え ます。

マップの外観をカスタマイズできます。

← 地図の設定
地図スタイル
標準 ▼
地図モード
昼 ▼
地図拡大率
200 % 🔻
道路スタイル
High contrast roads 🔻
文字サイズ
300 % 🕶

- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. **[地図の設定]** を選択します。

地図のスタイル

1. [地図のスタイル] を選択して、お気に入りのスタイルを選択します。

地図モード

1. **[地図モード]** を選択して、昼間または夜 間の表示に適するように、**[昼]** または [夜] を選択します。

地図拡大率

- 1. **[地図拡大率]** を選択して、地図の縮尺を 調整します。
- 道路スタイル
- 1. [道路スタイル] を選択して、お気に入り の道路スタイルを選択します。
- 文字サイズ
- 1. [**文字サイズ**] を選択して、地図に表示される文字のサイズを選択します。
- 地図言語
- 1. [マップ言語] を選択して、[英語] または [ローカル名] を選択します。

ルート

1. [**ルート**] を選択して、[**サイクルルート**] または [MTB **ルート**] をオン/オフに切り 替えます。

※OSMマップデータ内の定義に基づき、舗 装路/非舗装路それぞれに適したルートが表 示されます



Rider 860では、詳細なナビゲーション設定を行うことができます。



ホーム画面で、[設定]を選択します。
 [ナビゲーション]を選択します。

道路にスナップする

1. [道路へのスナップ] を有効にすると、現 在位置が道路上に表示されるように補正し ます。

※デバイス上での表示は補正されますが、 データは捕捉した実際の位置で記録されま す

, 到着通知

- 1. [到着通知] を選択します。
- 2. 通知タイミングを選択します。
- 3. ✓を選択して確定します。





- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [言語]を選択します。
- 3. 任意の表示言語を選択します。

仕様情報

デバイスの現在のファームウェアバージョンを確認できます。

← 仕	:様情報
リリース日 バージョン	2019/12/09 A:0.0.15.50 S:0.99.1.2 I:19.12.10.01 N:0.30.2.0 F:0.21.11.13 K:0.1 M:0.2
UUID	1804190800000053
@2019 Bryto Reserved.	on Inc. All Rights

- 1. ホーム画面で、[設定]を選択します。
- 2. [仕様情報] を選択します。
- 3. 現在のファームウェアバージョンなどが 表示されます。

プロフィール

ここではユーザーの情報を設定・変更することができます。Bryton Active アカウントでロ グインすると、Bryton Activeアプリとデータを同期できます。



← 心排	白域
MHR	LTHR
MHR	190 bpm
ゾーン 1 59 - 74	\$% of MHR
ゾーン 2 74 - 80) % of MHR
ゾーン 3 80 - 85	5% of MHR

- 1. ホーム画面で、[**プロフィール]** を選択し ます。
- 2. 各項目を表示・編集できます

Bryton Active アカウントにログインする

- 1. **[ログイン]**を選択します。
- 2. **[電子メールアドレス]** を入力します。
- 3. [パスワード] を入力します。
- 4. [ログイン] を選択して、同期します。

心拍ゾーンを設定する

- 1. [心拍ゾーン] を選択します。
- 2. [MHR] または [LTHR] を選択し、値を編集 します。
- 3. [ゾーン 1] から [ゾーン 7] の範囲を編集 します。
- パワーゾーンを設定する
- 1. [パワーゾーン] を選択します。
- 2. [MAP] または [FTP] を選択し、値を編集し ます。
- 3. [ゾーン 1] から [ゾーン 7] の範囲を編集 します。
- ログインパスワードを忘れた場合
- 1. [**ログイン]**を選択します。
- 2. [パスワードをお忘れですか?]を選択します。
- 3. [電子メールアドレス]を入力します。
- 4. **[送信]**をタップします。
- 5.「パスワードリセットメールを送信しま

した。」のメッセージが表示されます。[**OK**] を押してください。

6. 受信した確認メールを開き、メール本文 にあるリンクアドレスをタップしてリンク を開きます。「パスワードをリセット」の 画面が開いたら、新しいパスワードを入力 し、[**保存**]をタップすると、パスワードの変 更が完了します。 再度ログインをやり直し てください。

ログアウト

ー番下までスクロールして、[**ログアウト**]を 選択します。

Bryton Active アプリの詳細設定

Bryton Active App に Rider 860 をペアリングした後、通知にアクセスできます。

通知

Bluetooth スマートワイヤレステクノロジーを使用して、互換性のあるスマートフォンと Rider 860 をペアリングした後は、Rider 860 で電話、SMS、電子メール通知を受信できま す。

iOS スマートフォンとのペアリング

- a. お使いのスマートフォンのBluetoothと位置情報を有効にします。
- b. Bryton Active アプリを開き、[設定] > [デバイスマネージャー] > [+] をタップしてく ださい。
- c. Rider 860が表示されたら、「+」を押してデバイスを追加します。
- d. アプリに表示される UUID がお使いのデバイス裏面のものと同じであるかどうかを確認してください。
 正しい場合は[はい]を選択して追加します。UUID が違う場合は、[いいえ]を選択してやり直してください。
- e. ポップアップメッセージが表示されますので、[許可する]をタップしてRider860から の通知を許可してください。

注意:通知が正常に機能しない場合は、スマートフォンで、[設定 > 通知] に移動し、 互換性のあるメッセージおよびメールアプリで通知を許可しているかどうかを確認し、 ソーシャルアプリケーション設定に移動してください。

- 1. Androidスマートフォンのペアリング
 - a. お使いのスマートフォンのBluetoothと位置情報を有効にします。
 - b. Bryton Active アプリに移動し、[設定] > [デバイスマネージャー] > [+] をタップして ください。
 - c. Rider 860が表示されたら、「+」を押してデバイスを追加します。
 - d. アプリに表示される UUID がお使いのデバイス裏面のものと同じであるかどうかを確認してください。
 正しい場合は[はい] を選択して追加します。UUID が違う場合は、[いいえ] を選択してやり直してください。
- 2. 通知アクセスを許可する
 - a. お使いのスマートフォンから、[設定] > [通知] を選択します。
 - b. 「Active」をタップして、Bryton Active アプリの通知アクセスを許可します。
 - c. Bryton Active アプリから、[設定] > [通知] を選択します。
 - d. 各項目をタップして着信通話、テキストメッセージ、電子メール等を選択し、有効に します。



仕様

Rider 860

アイテム	説明
ディスプレイ	2.8 インチ半透過カラー TFT LCD 静電容量タッチスクリーン
サイズ	100x58x24 mm
重量	128g
動作温度	-10°C~50°C
バッテリー充電温度	0°C~40°C
バッテリー	リチウムポリマー充電式バッテリー
バッテリー稼働時間	屋外で最大16時間
ANT+™	認定ワイヤレス ANT+™ 接続を搭載します。互換製品につい ては、www.thisisant.com/directory にアクセスしてください。 🏹 🌼 🌼 🌼 🌼
GNSS	高感度 GNSS レシーバーチップ (搭載内蔵式アンテナ)
BLEスマート	内蔵アンテナを備えたBluetoothスマートワイヤレステクノロジー
防水	最大水深1m、最大30分間耐水
バロメーター	バロメーター装備
無線ローカルエリアネッ トワーク	IEEE 802.11 b/g/n、2.4GHz 帯 8dBm

スマートスピードセンサー (オプション)

アイテム	説明
サイズ	36.9 x 34.8 x 8.1 mm
重量	6 g
防水性	最大水深 1m、最大 30 分間耐水
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大1年
動作温度	-10°C~60°C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz / Bluetooth 4.0とダイナストリームANT+ Sportワイヤ レス通信プロトコル

注意:

センサーの接触が不十分な場合や、電気的・磁気的干渉の影響、送信機との距離により精度が低下することがあります。 磁気的干渉を避けるためには、取り付け位置の変更、チェーンの清掃や交換をおすすめします。

スマートケイデンスセンサー (オプション)

アイテム	説明
サイズ	36.9 x 31.6 x 8.1 mm
重量	6 g
防水性	最大水深1m、最大30分間耐水
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大1年
動作温度	-10°C~60°C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz / Bluetooth 4.0とダイナストリームANT+ Sportワイヤ レス通信プロトコル

注意:

センサーの接触が不十分な場合や、電気的・磁気的干渉の影響、送信機との距離により精度が低下することがあります。

スマートハートレートセンサー(オプション)

アイテム	説明
サイズ	63 x 34.3 x 15 mm.
重量	14.5g(センサー) / 31.5g(ストラップ)
防水性	最大水深1m、最大30分間耐水
伝送距離	3 m
バッテリー稼働時間	最大2年
動作温度	0°C~50°C
無線周波数/プロトコル	2.4GHz / Bluetooth 4.0とダイナストリームANT+ Sportワイヤ レス通信プロトコル

電池に関する情報 スマートスピードセンサーとスマートケイデンスセンサー

両方のセンサーとも、交換可能なCR2032電池が入っています。 センサーを使用する前に:

- 1. センサーの裏側に円形の電池カバーがあります。
- 指で押しながら、カバーを反時計回りに回し、カバーのインジケーターがロック解除ア イコン (●) を指し示すようにしてください。
- 3. カバーとバッテリーのタブを取り外します。
- 4. 指で押しながら、カバーを時計回りに回し、カバーのインジケーターがロックアイコン
 (●)を指し示すようにしてください。





バッテリーを交換する:

- 1. センサーの裏側に円形の電池カバーがあります。
- 指で押しながら、カバーのインジケーターがロック解除アイコン(■)の位置にくるまで反時 計回りに回してください。
- 3. 電池を取り外し、新しい電池をクラスの面を先に電池カバーに挿入します。
- 4. 指で押しながら、カバーを時計回りに回し、カバーのインジケーターがロックアイコン (▲) を 指し示すようにしてください。

注意:

- ・センサーの電力が低下している場合、メーターページのケイデンスやスピードの値が点滅します。
- ・電極は大変壊れやすくなっておりますので、電池交換の際は無理な力をかけないようにしてください。
- ・カバーの 0リング パッキンを損傷したりなくしたりしないように注意してください。
- ・使用済みバッテリーを適切に処分するには、地方自治体の廃棄物処理部門にお問い合わせください。

スマートハートレートセンサー

ハートレートセンサーには、交換可能な CR2032 電池を使用しています。

電池を交換する:

- 1. スマートハートレートセンサーの背面に円形の電池カバーがあります。
- 2. カバーの矢印が "開く"の位置に来るまで、硬貨を使ってカバーを反時計回りに回します。
- 3. カバーと電池のタブを取り外します。
- 4. プラス側を上に向けて新しいバッテリーを挿入し、軽く押します。
- 5. カバーの矢印が"閉じる"の位置にくるまで、硬貨を使ってカバーを時計回りに回します。"



注意:

- ・心拍数センサーの電力が低下している場合、メーターページの心拍数の値が点滅します。
- ・電極は大変壊れやすくなっておりますので、電池交換の際は無理な力をかけないようにしてください。
- ・0リングパッキンを損傷したりなくしたりしないように注意してください。
- ・使用済みバッテリーを適切に処分するには、地方自治体の廃棄物処理部門にお問い合わせください。

Rider 860を取り付ける

Riderマウントを使用してRider860を取り付ける



アルミアウトフロントマウントを使って Rider860 を取り付 ける(オプション)





注意:

・センサーが起動すると、LEDが2回点滅します。ペアリングするためにペダルを回し続ける と、LEDが点滅し続けます。約15回点滅した後、点滅が停止します。10分間使用しないと、セ ンサーはスリープモードに入り、バッテリーを節約します。センサーが動作中にペアリングを 完了してください。

スマートハートレートセンサーを取り付ける (オプション)



注意:

- ・気温が低い日は、心拍計の温度が下がり過ぎないように、適切な衣類を着用してください。
- ・ベルトは、肌の上に直に着用してください。
- ・センサー位置を体の中間部分に調整します(胸のわずかに下で着用します)。センサーに表示されたBrytonロゴは上を向く必要があります。運動中に緩まないように、ゴムベルトをしっかり 締め付けてください。
- ・センサーを検出できない場合、または読み取り値が異常な場合、5分間ウォームアップしてく ださい。
- ・心拍計を一定時間使用しない場合、心拍計からセンサーを取り外してください。

注意:不適切なバッテリーと交換すると、爆発の原因となります。新しいバッテリーと交換する とき、同梱されていたバッテリーと同じものまたはメーカーが指定する類似のバッテリーのみを 使用してください。使用済みバッテリーの廃棄は、地方自治体の規制に従って実施する必要があ ります。



環境を保護するため、廃棄バッテリーはリサイクルまたは特別な廃棄用に個別に 回収される必要があります。

タイヤサイズと周長

タイヤサイズはタイヤの側面に表示されています。

タイヤサイズ	長さ (mm)
12 x 1.75	935
12 x 1.95	940
14 x 1.50	1020
14 x 1.75	1055
16 x 1.50	1185
16 x 1.75	1195
16 x 2.00	1245
16 x 1-1/8	1290
16 x 1-3/8	1300
17 x 1-1/4	1340
18 x 1.50	1340
18 x 1.75	1350
20 x 1.25	1450
20 x 1.35	1460
20 x 1.50	1490
20 x 1.75	1515
20 x 1.95	1565
20 x 1-1/8	1545
20 x 1-3/8	1615
22 x 1-3/8	1770
22 x 1-1/2	1785
24 x 1.75	1890
24 x 2.00	1925
24 x 2.125	1965
24 x 1(520)	1753
チューブラー 24 x 3/4	1785
24 x 1-1/8	1795
24 x 1-1/4	1905
26 x 1(559)	1913
26 x 1.25	1950
26 x 1.40	2005
26 x 1.50	2010
26 x 1.75	2023
26 x 1.95	2050
26 x 2.10	2068
26 x 2.125	2070
26 x 2.35	2083

タイヤサイズ	長さ (mm)
26 x 3.00	2170
26 x 1-1/8	1970
26 x 1-3/8	2068
26 x 1-1/2	2100
650C チューブラー	1920
650 x 200	1038
650 x 230	1938
650 x 250 26 x1	1944
(571)	1952
650 x 38A	2125
650 x 38B	2105
27 x 1(630)	2145
27 x 1-1/8	2155
27 x 1-1/4	2161
27 x 1-3/8	2169
27.5 x 1.50	2079
27.5 x 2.1	2148
27.5 x 2.25	2182
700 x I8C	2070
700 x 19C	2080
700 x 20C	2086
700 x 23C	2096
700 x 25C	2105
700 x 28C	2136
700 x 30C	2146
700 x 32C	2155
700C チューブラー	2130
700 x 35C	2168
700 x 38C	2180
700 x 40C	2200
700 x 42C	2224
700 x 44C	2235
700 x 45C	2242
700 x 47C	2268
29 x 2.1	2288
29 x 2.2	2298
29 x 2.3	2326

Rider 860の基本的なお手入れ

デバイスをよく手入れすることで、デバイスが損傷するリスクが減少します。

- ・デバイスを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ・デバイスを極端な温度や過度の湿気にさらさないでください。
- ・ 画面の表面は傷が付きやすくなっています。接着剤の付いていない一般の画面プロテクターを使用することで、画面に小さな傷も付かないように保護することをお勧めします。
- ・柔らかい布に希釈された中性洗剤を湿らせて、デバイスを洗浄してください。
- デバイスの分解や修理を試みたり、内部データに変更を加えたりしないでください。保 証対象外となります。

データフィールド

カテゴリー	データ フィールド	データフィールドの説明
	現在時刻	位置情報に基づいた現在の時刻
	走行時間	実際に走行した時間
	経過時間	一時停止も含めた経過時間
	ラップタイム	現在のラップタイム
時間	ラップ数	現在のラップ数
	直前ラップタ イム	最後に完了したラップのタイム
	日の出時刻	位置情報に基づいた日の出時刻
	日没時刻	位置情報に基づいた日没時刻
	速度	現在の速度
	平均速度	平均速度
	最高速度	最高速度
速度	ラップ平均 速度	現在のラップの平均速度
	直前ラップ平 均速度	最後に完了したラップの平均速度
	ラップ最大 速度	現在のラップの最高速度
	距離	現在の走行距離
	ラップ距離	現在のラップの走行距離
	ODO	積算走行距離
距離	直前ラップ 距離	最後に完了したラップの走行距離
	Trip1/Trip2	"リセットするまでに記録された累積走行距離 2つを別々に計測することで、例えばTrip1で週単位の合計距 離を、Trip2で月単位の合計距離を記録するといった使い方が 可能です。"
高度	高度	現在位置の高度
	勾配	勾配
	登坂高度	上り獲得標高
	下降高度	下り獲得標高
	登坂距離	登坂距離
	下降距離	下降距離
	最大高度	最大高度
消費エネル ギー	カロリー	総消費カロリー
	Power Kilo- joules	累積パワーをキロジュールで表示

カテゴリー	データ フィールド	データフィールドの説明
気温	気温	現在の気温
心拍数	心拍数	1分あたりの心拍数
	平均心拍数	平均心拍数
	最大心拍数	"最大心拍数 ※最大心拍数は1分間で到達できる最大の心拍数です。ユーザ ープロフィールから設定する必要があります。"
	最大心拍数%	"最大心拍率 最大心拍数に対する現在の心拍数の割合"
	LTHR%	"乳酸閾値心拍率 乳酸閾値心拍数に対する現在の心拍数の割合 ※LTHRは血中の乳酸濃度が指数関数的に上昇する激しい運動 中の平均心拍数です。ユーザープロフィールから設定する必 要があります。"
	最大心拍ゾ ーン	最大心拍数に対して現在の心拍数が位置している範囲 (ゾーン1から75))
	LTHRゾーン	乳酸閾値心拍数に対して現在の心拍数が位置している範囲 (ゾーン1から7)
	ラップ平均 HR	現在のラップの平均心拍数
	ラップ LTHR%	現在のラップの平均LHTR
	ラップMHR%	現在のラップの平均MHR
	直前ラップ平 均HR	最後に完了したラップの平均心拍数
	ケイデンス	現在のケイデンス
ケイデンス	平均ケイデ ンス	平均ケイデンス
	最大ケイデ ンス	最大ケイデンス
	ラップ平均 CAD	現在のラップの平均ケイデンス
	直前ラップ平 均CAD	最後に完了したラップの平均ケイデンス

カテゴリー	データ フィールド	データフィールドの説明
	現在出力	現在のパワー
	平均出力	平均パワー
	最大出力	最大パワー
	Lap平均P	現在のラップの平均パワー
	Lap最大P	現在のラップの最大パワー
	平均出力3s	3秒間平均パワー
	平均出力10s	10秒間平均パワー
	平均出力30s	30秒間平均パワー
パワー	NP	"標準パワー ※変動が大きい外的要因(坂、風など)を考慮して運動強度 を指標として数値化したもの。"
	TSS	"トレーニングストレススコア ※IFとトレーニング時間をスコア表示し、トレーニングの 質・量を考慮して、その負荷(ストレス)を数値化したも の。"
	IF	"強度係数 ※FTPに対するNPの比率。トレーニング中の時間経過による 変化、個人の能力差を考慮して運動強度を指標として数値化 したもの。"
	SP	"パワーウェイトレシオ ※W/kgで表示される単位重量当たりの出力。"
	FTP領域	"FTP ゾーン ※1時間継続して出力できる最大パワー値(FTP)に対する現 在のパワーの範囲(ゾーン 1から7)。"
	FTP%	"FTP率 ※最大FTPに対する現在のパワーの割合"
	MAP領域	"MAP ゾーン ※最大有酸素パワー(MAP)に対する現在の有酸素パワーの 範囲(ゾーン 1から7)。"
	MAP%	"MAP率 ※MAPに対する現在の有酸素パワーの割合"
	Lap NP	現在のラップの標準パワー
	直前平均P	最後に完了したラップの平均パワー
	直前最大P	最後に完了したラップの最大パワー
	パワー(L)	現在の左パワー
	パワー(R)	現在の右パワー

カテゴリー	データ フィールド	データフィールドの説明
	Current PB L-R	現在の左右のパワーバランス
	Avg PB-LR	平均左右パワーバランス
	Current PS L-R	現在の左右ペダリング効率
ペダリング	Avg PS-LR	平均左右ペダリング効率
分析	Max PS-LR	最大左右ペダリング効率
	Current TE L-R	現在の左右トルク効率
	Avg TE L-R	平均左右トルク効率
	Max TE L-R	最大左右トルク効率
方位	方位	現在の方位
電動 変速 システム	Di2バッテリ ー	シマノDi2システムのバッテリー残量
	Fギア	現在のフロントギア位置を図示
	Rギア	現在のリアギア位置を図示
	ギア	現在のフロント/リアギア位置を数値表示
	ギア歯数	現在のフロント/リアギア歯数
	ギア比	現在のギア比
	E変速の電池 残量	スラムe-tap、カンパニョーロEPSのバッテリー残量

RF(電磁波)被曝に関する情報(MPE)

本製品は健康保護のために欧州連合(EU)と国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めた、一般市民の電磁場への曝露制限に関する要件を満たしています。この電磁波被曝要件に準拠するため、本製品はユーザーから20cm以上の距離を保って使用する必要があります。

ここに、Bryton Inc.は、無線機器タイプのBryton製品が無線機器指令2014/53 / EUに準拠 していることを宣言します。 EU適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手 できます。

http://www.brytonsport.com/download/Docs/CeDocs_Rider860.pdf



Designed by Bryton Inc. Copyright © 2018 Bryton Inc. All rights reserved. 7F, No.75, Zhouzi St., Neihu Dist., Taipei City 114, Taiwan (R.O.C.)